

令和2年第3回当別町議会定例会一般質問通告一覧

令和2年9月定例会

順序	議員名	要 旨
1 番	佐々木 常子	<p>1 防災・減災対策について</p> <p>(1) 特別警報の発令や解除、水害の場合は最高水位や到達時間、住民はそれによって適切な行動をとらなければなりません。 町民の方々にできるだけ、わかりやすく、速やかに伝えるため防災ラジオが有効と考えるが、情報発信についての取組みを伺う。</p> <p>(2) 災害時に視覚・聴覚障がい者が避難所などで着用し、必要な支援を受けやすくする防災ベストや防災バンダナを用意する事は非常に有意義だと思うが、考えを伺う。</p> <p>2 行政手続きのオンライン化について</p> <p>(1) 公共料金などのキャッシュレス決済の導入について伺う。</p> <p>(2) 遺族手続きのICT活用について伺う。</p> <p>(3) 母子手帳の電子化について伺う。</p>
2 番	鈴木 岩夫	<p>1 「種苗法」改定について</p> <p>「種苗法」が改定されようとしている。現行の種苗法は、種苗を開発した育成者の権利（育成者権）と農家の権利（自家増殖）のバランスを考慮してつくられた法律であり、「改定」する理由はない。</p> <p>(1) 「種苗法」改定による当別農業への影響について伺う。</p> <p>(2) 国に対して改定をしないよう申し入れるべきと考えるが伺う。</p> <p>2 新型コロナ対策</p> <p>安心して社会・経済活動を進めるためにライフラインを支える方々については「抗体検査・PCR検査」が必要と6月議会で町長に質した。検査の必要性については全く同じ意見である、蔓延を防ぐには感染者の特定が必要である、と町長は答えた。町独自の実施については、江別の検査センターが使えるので有効利用されたいが、まだまだ課題がある。抗体検査は北海道医療大学が独自に行うが町としても協力したい、と答えました。</p> <p>(1) 町として独自に北海道医療大学の検査能力を活用できるよう引き続き努力すべきと考えるが伺う。</p> <p>(2) 軽症患者の隔離・保護施設を確保できるよう引き続き努力すべきと考えるが伺う。</p> <p>インフルエンザの流行と新型コロナウイルス感染症が重なってやってくるのではないかと懸念がある。6月議会で町長は、発熱外来は医療崩壊のリスクを伴うので電話相談で判断した上指導支援を行うようになる、当別の医師会とも相談しているが緊急受入れは全国的に脆弱な状況、と答えました。</p>

		<p>(3) 町独自で発熱外来を設置できるよう引き続き努力すべきと考えるが伺う。</p> <p>(4) 町内医療機関におけるインフルエンザワクチン確保が例年通りだと不足すると言われている。町として医師会と相談するなど十分確保されるよう努力すべきと考えるが伺う。</p> <p>(5) 医療介護施設への経営支援を拡充すべきと考えるが伺う。</p> <p>3 地域交通政策について</p> <p>コミバス、デマンド、当別版マースなど町民のニーズに応えられるよう種々実施されている。</p> <p>(1) 郊外の交通空白地における、特に高齢者など車を運転できない交通弱者の移動の確保、買い物、通院など日常生活を維持するため、地域コミュニティ内の移動の確保が課題としてあると考える。今後どのように改善しようとしているか伺う。</p>
3 番	澁谷 俊和	<p>1 札沼線ロイズ新駅構想について</p> <p>最近のマスコミ報道によれば、新駅設置に向け、町は建設費用と周辺開発の財源に充てるための基金を創設する方針を決めたと報じられている。何故私企業の増設工事を進めるふとみ工場に関連して新駅建設に町が税金を投入しなければならないのか。各種イベント開催による集客事業で多くの来客を見込むとの事だが、現在のふとみ工場増設部分がどういうものか全く町民に知らされていない。その為の新駅建設に町民の税金を投入する是非について、町民に説明し、意見を求めたことがあるか、全くない。私は6月議会で、太美駅跨線橋の鳩のフン対策と通勤者の駐車場増設を求めたところ、ロイズ新駅を利用することを進めた、驚いた発言だ。この意味でも立地適正化計画に基づく太美駅周辺の位置付とロイズ新駅の関連について伺う。</p> <p>2 役場職員の途中退職について</p> <p>近年役場職員が相次いで途中退職している。どのような理由からなのか。公務員は身分が保障され安定しており、なりたい職業でも上位ランキングするのに。退職理由には、それぞれあるでしょうが地域の為に意欲を持って難しい試験や面接に合格し、わが町当別に奉職してくれた職員が、その意に反して退職してしまうことは、町民として誠に残念なことである。ましてや相次いでとなると何か問題があるのでは、と気になるのは当然である。</p> <p>(1) 定年退職以外で退職された職員、直近5年間年代別にお答えいただきたい。そしてその人数は離職率でいうと他の自治体と比べて高いのか低いのか伺う。</p> <p>(2) 働き方改革が叫ばれて久しいが、役場内でのパワハラなどの対策や職場環境改善に対する取り組みは、どのようになされているのか伺う。</p>

		<p>3 町職員の不祥事を再び繰り返さない為に</p> <p>(1) 6月議会で、職員の不祥事と責任者側の処分の報告があったが、対応した業者の報告はなかった。一社なのか二社なのかそれさえも返答がなかった。二度と同じ誤りを繰り返さない為に、この事件から徹底した教訓を汲み取る必要があり、その為にもお答えいただきたい。</p> <p>(2) 指名納品業者が職員から注文を受け、納品した物の内、公務で使うものかどうか、疑われるものはなかったのか。 もし少しでも疑問に感じた場合、役場(上司)に問い合わせるなど出来たのではないかと。</p> <p>(3) 役場職員の退職についてでも触れたが、職場に対して不信感なり孤立感を感じている職員は意外といるのではないかと。風通しの良い明るい職場環境が求められていると思うが、今後どのような対策をとられるのか。</p> <p>4 当別町における新型コロナウイルス緊急支援対策について</p> <p>現在、個人向けと事業者向けそれぞれ8項目合せて16項目の支援対策が取られているが、その内水道料金の減免が事業者(所)のみとなっている。今苦しんでいるのは全ての町民である。これを思い切って全ての町民を対象にした減免を実施すべきと思うが、町長の決断を伺う。また、現在の減免について対象となった事業所の中で減免額は最大どのくらいあったのか。</p>
4番	山崎 公司	<p>1 町内信号機の現状</p> <p>(1) 町内で、信号機は何基あるのか。この内今年度の更新対象は何基なのか。伺う</p> <p>(2) 今後、信号機の撤去・新設の予定と横断歩道の必要な箇所はないのか。伺う。</p> <p>(3) 町道で道路のセンターライン・路側帯・横断歩道のラインが薄い所が多く、せめて駅前メイン通りのライン引きが必要でないか。伺う。</p> <p>(4) 道路交通法では、横断歩道での「減速義務」と「歩行者優先義務」が明記されている。 通学時の児童・生徒に対し、信号機・横断歩道の利用の指導、また町民の自動車免許所有者に対し道路交通法を順守する指導をどのように行っているのか。伺う。</p> <p>2 新型コロナウイルス感染症対策と今後の対応</p> <p>感染症の影響は、町民・商工会・事業者に予想を超える影響が出ている。</p> <p>(1) 設置された相談窓口には、多くの相談・支援の求めがあると思う。すでに、第1弾の支援策を実施し、今定例会に第2弾の支援策が上程された。これまでの支援策のうち効果のあった対策及び相談件数等について伺う。</p> <p>(2) 商工会はじめ町内事業者のコロナウイルスの影響実態をどのように現状把握しているのか。伺う。</p>

		<p>(3) 町として、新型コロナウイルス感染の関連情報は町のホームページを中心に発信されているが、町内会をはじめ町民に対する情報発信はこれで十分であるのか、伺う。</p> <p>(4) 町内高齢者施設の新型コロナウイルス感染症対策について、クラスター感染が起きないように施設の感染予防対策の徹底と施設職員自らも最大の感染予防をする様、具体的にどのようなように指導しているのか、伺う。</p> <p>(5) 学校の手洗場にある蛇口の多くは手回し式で、ウイルスが付着するのではないかと懸念する声が多くある。児童・生徒を感染から守るためにも、蛇口を手回し式からレバー式に取り替える考えはあるのか、伺う。</p> <p>(6) 政府・道知事が要請した小中高校などの一斉休校が6月にあけたが、授業再開にあたり感染防止や休校による学習の遅れの対応など課題をどのような方法で解決に努めているのか伺う。</p> <p>(7) 町内の現状から町民・商工会・事業者に対する更なる支援と感染対策を国の2次補正やふるさと納税等を活用して、町内の事業者を絶対に潰さないよう又町民に感染させないように検討する必要がある。具体的に3点提案するが町としての見解を伺う。</p> <p>① コロナウイルスとインフルエンザの同時流行を防ぐため、インフルエンザ予防接種の65歳以上の無料化。</p> <p>② 多くの町民にPCR検査を受けられる体制づくり。</p> <p>③ プレミアム付き商品券の継続の必要性。</p>
--	--	--

【計：4人、2時間00分（1人30分計算）】